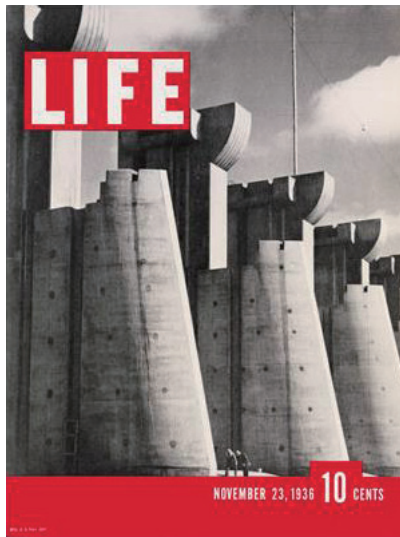


LIFE



LIFE!

1936 - 1972



2014.3.19 (Wed) START!



LIFE展 LIFE 誌の写真に秘められた本当の物語

2014.3.1 (Wed) - 2014.5.31 (Sat)

会場 宝塚メディア図書館

映画「LIFE!」の公開を記念して、

宝塚メディア図書館ではグラフ誌「LIFE」に関わる展示とスペシャルレクチャーを開催します。

「LIFE」の全巻を所有する数少ない図書館である宝塚メディア図書館で、

その当時のままの「LIFE」を手にとってご覧ください。

展示のご紹介 Introduction

1936年の創刊から36年、アメリカ屈指のグラフ誌として栄光の時代を築いた「LIFE」。その「LIFE」の全巻を所有する図書館は全国でも少なく、所有している多くの機関は保存のため合本されています。その当時のままLIFEが残る宝塚メディア図書館で、当時のLIFEに込められた想いや、秘められた真実の物語をご紹介します。



ロバート・キャパ「崩れ落ちる兵士」



ユージン・スミス「水俣」

ごあいさつ Greetings

畑 祥雄

「LIFE」誌は、アメリカのミッドセンチュリー（20世紀中頃）を代表する巨大メディアでした。現代のメディアに当てはめるとYouTubeですが、それを大きく凌ぐ影響力を持っていました。まだテレビが存在しない1936年に創刊され、テレビが全盛期を迎えた1972年に休刊。創刊時のミッションは「ペンとカメラでファシズムと戦う」ことで、最盛期には週刊800万部を発行していました。ベン・スティラー監督の映画「LIFE!」は、なぜ今創られたのでしょうか。単なる追憶ではない、アメリカを越えて地球の未来へ繋がる何かが含まれているはずです。それをひも解くには、本物の「LIFE」誌の茶色になったページをご覧ください。その精神が宿っています。

スペシャルレクチャー Special Lecture

日程 2014年4月13日(日)

時間 13:00 - 14:30

場所 宝塚メディア図書館内ワークショップルーム

講師 畑 祥雄 | 定員 20名 | 参加費 1,000円

お申込方法 <http://www.iminet.ac.jp/photo/>
上記のURLよりお申し込みください。

創刊から廃刊までのLIFEが揃います



LIFE!

公開情報 3月19日(水)より TOHO シネマズ梅田 ほかにて全国ロードショー!

配給 20世紀フォックス映画 © 2013 Twentieth Century Fox.